

湖南省防災士連絡会  
令和3年度（2021年度）  
総会資料

目次

第1号議案	令和3年度（2021年度）事業報告	頁1～3
第2号議案	令和3年度（2021年度）決算・監査報告	頁4
第3号議案	令和4年度（2022年度）役員報告	頁5
第4号議案	令和4年度（2022年度）事業計画（案）	頁6～7
第5号議案	令和4年度（2022年度）予算（案）	頁9

## 第1号議案

### 令和3年度（2021年度）事業報告

湖南省防災士連絡会（以下、本会という）第3期は、前年度同様、コロナ禍と向き合いながら、常に参加者および関係者の健康・安全面を第一に考慮した活動になりました。スキルアップ事業のひとつである先進地研修は、準備整ってはいましたが、残念ながら今年度も中止といたしました。一方、オンラインでの会議および研修会開催を初めて試み、アフターコロナ、ウィズコロナでの在り方、有効性、実益性が確認できました。事業実施は、本会4委員会が事業執行機関として、湖南省区長、湖南省危機管理局、および会員の皆さまなど多くの方々のご理解ご協力、ご支援を賜り進めることが出来ました。以下、各委員会から活動内容を報告いたします。

#### 1. スキルアップ委員会事業

防災士がより一層の「知識と技能の向上」を図り、それぞれが各地域において体得・習得したスキルを発揮すべく、①先進地視察、②スキルアップ研修会、③スキルアップ技能講習会を3つの柱として、事業を計画いたしました。しかしながら、コロナの影響により、中止を余儀なくされる事業も多くございました。そのような中でもZOOMを使ったオンライン研修会やサテライト会場の開設など、これからの研修会のあり方を模索し、得られることも多い一年でした。

事業	事業内容	実施日	実施場所	参加人数
先進地視察	防災研修施設、広域防災センターなどの視察 ・人と防災未来センター（神戸市） ・兵庫県広域防災センター（三木市）	中止	-	0名
スキルアップ研修会	スキルアップのため研修会、講習会などの開催 ① 滋賀県砂防課土砂災害出前講座 *コロナ急拡大、4サテライト中止 ② 滋賀県流域治水風水害出前講座 *オンライン配信とサテライト開設 また、区長を介して防災士会員外の防災関係者にも受講を広く呼びかけ	9/26 12/5	オンライン オンラインサテライト4ヶ所	28名 101名 (内、オンライン30名)
スキルアップ技能講習会	必須技能研修：普通救命講習を毎年度実施、その他技能講習会などの開催 ・湖南省社協と連携し災害VCのSUGカードゲーム(災害ボランティアセンターの運営カードゲーム)を体験 *湖南省中央消防署はコロナ禍のため、昨年に続き本年度も救命講習中止	6/20	サンライフ甲西	31名

## 2. 環境整備委員会事業

昨年度実施されたアンケート結果を参考にして、防災士の認知度アップを図るため、以下の取組を計画しました。

### ①活動内容報告会の実施 ②学校との連携 ③広報PR活動の強化

しかしながら、コロナ禍でのウイルス感染対策により十分な活動ができず、令和4年度活動の準備を行った年になりました。「③広報PR活動の強化」については、その在り方を役員会で協議し調整を図りたいと考えます。

事業	事業内容	実施日	実施場所	参加人数
委員会会議	・学校と地域の連携事例の紹介 ・活動内容報告会の実施と広報PR活動の具体化 ・甲西北中学校避難訓練見学の報告 ・三雲東小学校出前講座見学の報告 ・次年度活動計画の作成	5/20	サンライフ 甲西	10名
		7/15	サンライフ 甲西	9名
		11/18	東庁舎食堂	8名
		2/24	サンライフ 甲西	7名
学校・地域との連携	【第1回】 ・抜き打ち避難訓練の見学	12/8	甲西北中学校	3名
	【第2回】 ・県防災危機管理局の出前講座「避難行動計画シート マイ・タイムライン作成」の見学	2/7	三雲東小学校	3名

## 3. 情報提供委員会事業

各区の地区防災計画の作成状況、初期消火訓練、消火栓ボックス等点検の実施状況を把握するため、現況調査表を配布し、集計しました。この機会に地区防災計画を作成する、または見直す気になった区が10区ありました。

また、現況調査の中でご要望が多かった、消火栓訓練マニュアル、消火器訓練マニュアル、消火栓ボックス等点検マニュアルおよび点検表を作成し、各区で活用できるように、湖南省防災士連絡会ホームページにアップしました。

事業	事業内容	実施日	実施場所	参加人数
現況調査	地区防災計画および消火栓・消火器訓練、消火栓ボックス等点検に関する現況調査	5/8	サンライフ	5名
		7/8	甲西	8名
		10/7		5名
マニュアル作成	消火栓・消火器訓練マニュアル、消火栓ボックス点検マニュアルおよび点検表作成	10/7	サンライフ	5名
		11/25	甲西	7名

#### 4. 情報共有委員会事業

ホームページのリニューアルには、会員の方のご協力を頂いて、完成度の高いホームページが出来たと自負しております。今後ともみなさんのご意見を頂ければと思っております。第2号、第3号会報作成時には、編集会議にてテーマを設け、様々な意見交換を経て、作成できました。

事業	事業内容	実施日	実施場所	参加人数
ホームページ	ホームページのリニューアル ・表示メニューの選択、メニュー階層構造の再構築 ・コンテンツ内容の見直し ・変更項目の最終確認	7/8	サンライフ	7名
		8/18	甲西	6名
		9/2	菩提寺まち	6名
			づくりセンター	
会報	第2号会報発行 第3号会報発行 ・紙面レイアウト、記事内容の選択 ・テーマに沿った記事の選択 ・災害情報発信記事の内容吟味 ・掲載記事の確認	5月	サンライフ	6名
		10/7	甲西	
		11/24.	菩提寺まち	3名
			25	づくりセンター
		12/2	ター	

#### 5. その他

(1) 幹事会開催、その他活動について報告します。

会議名	開催年月日	主な協議事項	開催場所	出席人数
幹事会		・偶数月第3木曜日を基本として定例会開催 ・出席人数は本会幹事の出席者数。毎回市危機管理防災課職員も出席		
第1回	R3.4.21	委員決定、事業実施計画について	サンライフ甲西	28名
第2回	R3.6.17	委員会報告、事業実施状況について	サンライフ甲西	26名
第3回	(R3.8.19)	(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為中止)		
第4回	R3.10.21	委員会報告、事業実施状況について	サンライフ甲西	26名
第5回	R3.12.16	委員会報告、事業実施状況について	サンライフ甲西	24名
第6回	R4.2.17	委員会報告、次年度事業計画について	サンライフ甲西 及びオンライン	24名
第7回	R4.3.17	次年度事業、総会議案内容について	サンライフ甲西 及びオンライン	25名
委員会会議		・各委員会で定例会議、随時会議を開催。詳細は省略。		

(2) アンケート調査結果報告；

令和3年(2021年)2月18日～3月15日を調査期間として実施したアンケート調査の結果をまとめ報告書として全会員に配布。また、アンケート結果は、活動の参考として活用。

第2号議案

令和3年度(2021年度)決算報告

令和3年度(2021年度)収支計算書

自.令和3年(2021年)4月1日 至.令和4年(2022年)3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		予算金額	決算金額	比較増減	摘 要
会費	区会費	301,000	301,000	0	¥7,000/区×43区
補助金	補助金	300,000	300,000	0	湖南省交付補助金
雑収入		0	4	4	預金金利
前年度繰越金		122,429	122,429	0	
収入合計		723,429	723,433	4	

支出の部

科 目		予算金額	決算金額	比較増減	摘 要
事業費		630,000	177,840	△452,160	
	スキルアップ事業	370,000	137,120	△232,880	研修会費、オンライン会議器材
	環境整備事業	150,000	0	△150,000	
	情報提供事業	50,000	0	△50,000	
	情報共有事業	30,000	27,590	△2,410	会報印刷費、編集ソフト購入
	その他事業	30,000	13,130	△16,870	
管理費		90,000	16,864	△73,136	
	会議費	20,000	0	△20,000	HP サーバー更新料、Web マニュアル
	事務費	30,000	0	△30,000	
	通信情報管理費	40,000	16,864	△23,136	
予備費		3,429	0	△3,429	
支出合計		723,429	194,704	△528,725	

収入合計－支出合計	0	528,729	528,729	
-----------	---	---------	---------	--

補助金余剰金	0	105,296	105,296	次年度湖南省へ返納予定
次年度繰越金	0	423,433	423,433	

上記のとおり、令和3年度(2021年度)湖南省防災士連絡会の決算を報告いたします。

令和4年(2022年)4月5日  
会 計 南 重 利



監査報告

令和3年度(2021年度)湖南省防災士連絡会の決算報告を監査した結果、正確に処理されておりましたので、適正であることを認めます。

令和4年(2022年)4月5日  
監査役 笠井 義則



第3号議案

令和4年度（2022年度）役員（報告）

令和3年(2021年)4月5日開催の本会令和2年度総会決議に則り、役員任期は、令和3年(2021年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日までであり、今回改選はありません。会員数は、前年度比16名増。

令和4年度（2022年度）役員名簿

学区	構成区名		令和3年度（2021年度）			令和4年度（2022年度）				（参考） 防災士数	
			役員（幹事） 氏名	役職	会員数	役員（幹事） 氏名	役職	会員数	前年比 増減		
三雲	1	三雲	太田 勝政		6	太田 勝政		6	-	10	
	2	妙感寺	原田 和浩		4	原田 和浩		4	-	4	
	3	吉永	福島 由美子	副会長	5	福島 由美子	副会長	6	1	7	
	4	夏見	内田 潤一		7	内田 潤一		7	-	7	
	5	針	中村 和広		3	中村 和広		3	-	4	
	6	ルモン甲西	高間 茂治		3	高間 茂治		3	-	3	
	7	中央	福澤 稔		3	福澤 稔		4	1	8	
	8	平松	奥村 恭平		4	奥村 恭平		8	4	9	
	9	柑子袋	立入 寛己		8	立入 寛己		9	1	11	
石部	10	石部東	山元 実男		3	(未提出)		2	-1	4	
	11	石部中央	谷口 茂雄		5	谷口 茂雄		5	-	7	
	12	石部西	三吉 博之		9	三吉 博之		9	-	9	
石部南	13	岡出	笠井 義則	監査役	1	笠井 義則	監査役	1	-	4	
	14	宮の森	有村 秀人		4	有村 秀人		4	-	8	
	15	宝来坂	曾我部 修	会長	8	曾我部 修	会長	8	-	10	
	16	石部南	松原 慎二		8	松原 慎二		8	-	8	
	17	東寺	黄之瀬 豊		5	黄之瀬 豊		5	-	8	
	18	西寺・丸山	竹内 孝		2	竹内 孝		2	-	2	
	19	朝国	高畑 彰		4	高畑 彰		4	-	4	
	20	岩部東口	(不在)		2	(未提出)		2	-	5	
	21	岩根東	澤田 吉宏		5	澤田 吉宏		5	-	6	
岩根	22	岩根西	南 重利	会計	4	南 重利	会計	5	1	9	
	23	岩根花園	吉田 正朋		1	吉田 正朋		1	-	6	
	24	正福寺	青木 明		8	青木 明		8	-	9	
菩提寺	25	北山台	大平 健弘		8	大平 健弘		8	-	8	
	26	菩提寺	伴 喜代和		6	伴 喜代和		6	-	6	
	27	みどりの村	川上 昭		6	川上 昭		6	-	7	
	28	三上台	佐々木 和之		2	佐々木 和之		2	-	5	
	29	イワタニランド	中山 晋一		6	(未提出)		6	-	7	
	30	近江台	粟津 寛三	副会長	6	粟津 寛三	副会長	7	1	8	
	31	サイドタウン	竹澤 克彦		3	竹澤 克彦		3	-	9	
	下田	32	下田東	西谷 淳		2	西谷 淳		2	-	3
		33	下田西	上西 豊臣		3	上西 豊臣		3	-	3
34		下田南	(不在)		2	(未提出)		2	-	3	
35		下田北	谷 久仁夫		4	谷 久仁夫		4	-	4	
36		中山	山内 信貴	事務局次長	4	山内 信貴	事務局次長	6	2	6	
37		緑ヶ丘	喜多 一朗		4	喜多 一朗		5	1	5	
38		大谷	築山 弘実		3	築山 弘実		5	2	5	
39		桐松	西谷 健		2	西谷 健		2	-	4	
40		堂の城	村田 和博		2	村田 和博		2	-	2	
水戸		41	湖南工業団地北	野中 敦史		10	野中 敦史		11	1	12
	42	湖南工業団地中	望月 惇二		3	望月 惇二		5	2	5	
	43	湖南工業団地南	岸田 憲一	事務局次長	7	岸田 憲一	事務局次長	7	-	7	
市外在住（在勤者）					5			5	-	5	
合計					200			216	16	276	

第4号議案

令和4年度（2022年度）事業計画（案）

本会設立（令和元年11月）から4期目となり、会員数も174名から216名と42名増えております。より多くの会員の皆さまが、幅広く参加参画でき、地域での活動の後押しとなるよう、4つの委員会主体で、事業を進めてまいります。以下、各委員会の活動計画を報告いたします。

1. スキルアップ委員会事業

昨年度に引き続き、コロナ禍での事業になることが予想されますが、コロナ収束状況を注視し、見極めながら、①先進地視察、②スキルアップ研修会、③スキルアップ技能講習を開催し、防災士の知識と技能の向上を図ってまいります。

事業	事業内容	実施予定時期
先進地視察	被災地・防災活動先進地・防災研修施設などの視察 ・人と防災未来センター（神戸） ・兵庫県広域防災センター（三木市） 40人乗り 2台（目標80人） *各区2名動員で80人見込み、コロナ収束状況を注視し、開催を見極める。 予備：名古屋市港防災センターの視察	10月
スキルアップ研修会	スキルアップのため研修会、講習会、出前講座などの開催 ① オンライン主催及び受講の推進 目標：全幹事がオンライン受講できるような、また、オンラインを主催(ホストになる)できるような研修会の開催をめざす。 全会員のオンライン受講推進、サテライト設置は、コロナ収束を見極めて開設する ② 地震災害 出前講座 ③ 湖南市が主催する研修会、講習との協賛・共催を働きかけ、防災士連絡会の存在を市民・地域に周知する（昨年実績なし）	5月          9月
スキルアップ技能講習会	必須技能講習として普通救命講習を毎年度実施、その他技能講習会などの開催 ① 消防署員の普通救命講習30人 東京出版KK制作「応急手当講習テキスト改訂6版」を幹事に購入し配布する（7月以降に発行予定） ② 技能講習に相応しい消防団初任団講習、自衛隊滋賀地連、大阪ガスkk、滋賀県危機管理局及び昨年実施した湖南市社協災害VCのSUGカードゲームを再度体験等の中から協議のうえ選考し実施する	5月以降早期に消防署の再開待ち      5月、11月

## 2. 環境整備委員会事業

防災士会活動の認知度アップと子どもたちの防災意識向上を図るため、学校行事・地域行事との連携を行います。また、市内各区やまちづくり協議会の役員及び当会会員を対象にした事業報告会を開催し、各地域の取組の充実と活性化を図ります。

事業	事業内容	実施予定時期
委員会議	事業の実施計画と準備、活動の総括	奇数月 第1回 5/19 19:30
学校・地域との連携	甲西北中学校：「防災フェスタ2022」に協力 対象：生徒、PTA、地域住民 三雲東小学校：「お迎え・引き渡し訓練」に協力 対象：児童、PTA	8/27  11月
活動内容報告会の実施	市全域を対象に開催 委員会報告、地域の取組の事例発表と講演 対象：1) 各区長と区役員複数名 2) 各まちづくり協議会役員複数名 3) 当会会員	1～2月

## 3. 情報提供委員会事業

昨年度実施した現況調査を踏まえ、本年度は次の4つの事業を計画します。

- ①地区防災計画の作成補助、②防災士が作る在宅避難のススメ（湖南省版）の作成、③防災士が選ぶ非常時持ち出し袋に入れるおすすめグッズの選定、④防災士インタビュー 全区の防災力アップに貢献出来るように推進してまいります。

事業	事業内容	実施予定時期
地区防災計画の作成補助	昨年度実施した現況調査により、地区防災計画作成の補助を要望されている区（2区）に対し作成を補助する。	4月～11月
防災士が作る在宅避難のススメ（湖南省版）の作成	災害発生時、家屋が倒壊せず住める状態であれば避難所へ行かず在宅避難が有効であることから、在宅避難をするために必要なことを防災士目線で指南書を作成し、ホームページにアップする。	5月～11月
防災士が選ぶ非常時持ち出し袋に入れるおすすめグッズの選定	災害時に避難する時に持ち出す、非常時持ち出し袋に入れておく便利なグッズを委員会で選定し、ホームページにアップする。	5月～7月
防災士インタビュー	湖南省在住の防災士に対し、防災士になったきっかけ、防災士になって得た知識をどのように役立てていきたいか、防災士としてどのような取り組みをしているか（してきたか）、今後の課題・抱負などをインタビュー形式で答えてもらったものをホームページにアップする。3名／1年間	4月～1月

#### 4. 情報共有委員会

ホームページの掲載記事の充実を図るため、各委員会の情報を遅滞なく掲載できる体制を構築してまいります。会報作成にあたっては、一貫したテーマに沿って魅力ある記事作りを目指します。会員の皆さんからご意見をお願い致します。

事業	事業内容	実施予定時期
ホームページ	ホームページ更新方法の習得(対象：各委員長) ホームページ掲載記事の見直し	4月 随時
会報	第4号会報編集、発行 第5号会報編集、発行	5～6月 10～12月

#### 5. その他活動

##### (1) 組織の活性化

- i. 幹事不在区への対応
- ii. 幹事会開催要領、出席率の問題改善
- iii. 連絡体制の見直し、情報伝達の担保

##### (2) オンライン会議開催及び受講環境の整備

##### (3) 防災士育成講座（県主催、湖南省枠30名）受講推進

##### (4) 災害被災地の防災士実体験（災害前と災害後）の研修

- ・長野県上田市防災士等連絡協議会と交流（菩提寺学区窓口）

##### (5) 検討事項；

- i. 市民向け広報紙（本会活動紹介・PR）発行について
- ii. 役員経費費用弁済について
- iii. 湖南省主催事業（例：湖南省3大まつり）参加について

第5号議案

令和4年度（2022年度）予算（案）

令和4年度（2022年度）収支予算書

自.令和4年（2022年）4月1日 至.令和5年（2023年）3月31日

収入の部

（単位：円）

科 目		前年度予算額	本年度予算額	比較増減	摘 要
会費	区会費	301,000	301,000	0	¥7,000/区×43区
補助金	補助金	300,000	300,000	0	湖南省交付補助金
雑収入		0	0	0	預金金利
前年度補助金余剰金		0	105,296	105,296	湖南省返納充当金
前年度繰越金		122,429	423,433	301,004	
収入合計		723,429	1,129,729	406,300	

支出の部

科 目		前年度予算額	本年度予算額	比較増減	摘 要
事業費		630,000	713,000	83,000	
	スキルアップ事業	370,000	450,000	80,000	先進地視察、研修費
	環境整備事業	150,000	153,000	3,000	学校・地域活動費、報告会
	情報提供事業	50,000	50,000	0	資料作成・印刷費
	情報共有事業	30,000	30,000	0	会報印刷費、編集ソフト代
	その他事業	30,000	30,000	0	委員会活動外事業費
管理費		90,000	110,000	20,000	
	会議費	20,000	20,000	0	
	事務費	30,000	60,000	30,000	通信費
	情報管理費	40,000	30,000	△10,000	HPサーバ契約・更新代
予備費		3,429	10,000	6,571	
湖南省補助金返納金		0	105,296	105,296	前年度余剰金を市へ返納
支出合計		723,429	938,296	214,867	

収入合計-支出合計	0	191,433	191,433	
-----------	---	---------	---------	--

次年度繰越金	0	191,433	191,433	
--------	---	---------	---------	--